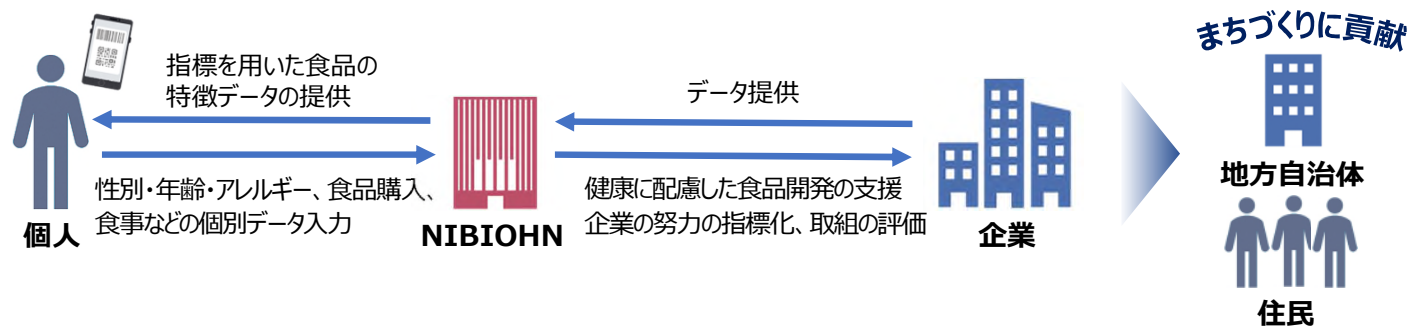
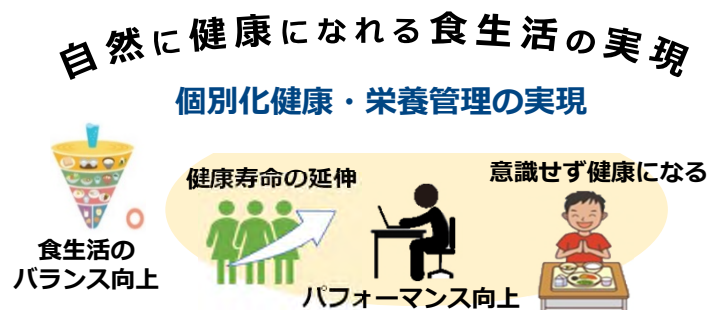


令和6年度概算要求額 0.7億円 (1億円) ※ ()内は前年度当初予算額

1 事業の目的

- これまで国が国民の健康的な生活を支援する際には、自治体、事業者への枠組みに止まっており、「全ての人々が元気に活躍し続けられる社会、安心して過ごすことのできる社会づくりに資するための仕組み」について、健康面・環境面の双方からの取組を進めながら、持続可能なまちづくりを目指すシステムは見当たらない。
- したがって、食行動と身体活動行動をリンケージした枠組みにより、日常生活において食品の購入履歴、食事摂取、身体活動等のモニタリングを通じ、健康的な生活を可能とする生活環境を支援し、持続可能なまちづくりに貢献する。

2 事業の概要・スキーム



1 栄養バランスや持続可能性を意識した食品構成転換支援のためのWebアプリ開発

R5年度実施事項

◇Webアプリの開発

2 料理版栄養プロフィール(NP)の開発・行動変容に向けた研究

◇食品及び料理のDBシステム(以下DB)を構築
◇料理版NPの作成
◇消費者の購買行動の予備調査
◇健康・医療・経済効果のシミュレーションのためのモデル開発

3 ライフコースと生活様式に合わせた、個人別身体活動量の提示に向けた研究

◇二重標識水によるライフコース別身体活動量の詳細調査(～R6)

R6年度実施事項

◇Webアプリの運用、データの充実・更新

◇DBの運用
◇DBを活用したNPの実行可能性の検証
◇NPの実行可能性の検証
◇消費者の購買行動変容を促す具体的方策の検討
◇開発モデルのシミュレーションの実施

◇個別メニューの提案を目指した、ICTや活動量計を通じたライフコース×生活様式別の大規模調査